

学校名 会津農林高等学校(本校舎)

会農における読書活動推進へ向けた取り組み

1 学校の概要

- (1) 所在地 福島県河沼郡会津坂下町字曲田1391
- (2) 学級数・生徒数
生産科学科2クラス・環境科学科2クラス・食品科学科2クラス
地域創生科2クラス・農業園芸科1クラス・森林環境科1クラス
食品加工科1クラス
計11クラス 274名(令和6年5月1日現在)
- (3) 蔵書数 25697冊(令和6年5月1日現在)

2 本校における読書活動推進に向けた取り組み

①ブックキャラバンの開催

書店からの巡回見本を図書館入り口に展示しブックキャラバンを開催した。実際に手にとって中身を読み、欲しいと思った本に付箋を貼ってもらう。獲得票数が多かったものから順に購入。当初は図書委員だけにしていたが、常連の生徒からの要望もあり、興味を示した生徒全員に選書してもらった。2学期中全3回開催。計10冊を購入。



②読書週間に合わせた一斉読書

収穫祭の1時間目を使って実施。放送室から全校生徒に向け図書委員が読み聞かせを行う。例年絵本が中心のため今年度も『つみきのいえ』(スーザン・バーレイ/作 評論社)『わすれられないおくりもの』(加藤 久仁生/絵 平田 研也/文 白泉社)を選書。また、長年読まれている良書に触れる機会になって欲しいという考えから宮沢賢治の『よだかの星』も選書した。生徒が感じたままに読んでもらうことを重点に置いたため、読み方の指導はスピードと句読点の間合いのみにとどめた。3年生1名、2年生2名の計3名が参加。

③ビブリオバトルの参加

国語科と連携し8月に行われたビブリオバトルの会津地区予選に参加。夏休みや放課後を使い練習を行った。県大会出場とはならなかったが、生徒にとって本を通して自分と向き合う良い機会になった。また、図書館で練習を行ったことにより来館していた他の生徒が内容に興味を持ち貸出につながるなど思わぬ効果もあった。



④図書館内の整備

館内書架のレイアウトを大幅に変更。入り口付近の本棚を修繕し蔵書スペースを増設したほか、新刊コーナーを移設。情報が古い物や時代にそぐわない物、需要が低いと判断した物は書庫に入れ棚に余裕が出るようにした。従来の堅いイメージを払拭するため目を引く表紙のものや写真集など比較的やわらかめの本を面だしし、まずは本を「見せる」ことに重きを置いたレイアウトにしている。

